

# 福田のまちってどんな町？



## <位置>

福田地区は、昭和35年より人口の都市近郊への集中、世帯の細分化の影響を受け、農地の宅地化、団地造成が盛んになり、人口が急激に増加しました。人口増加と自家用車の普及により県道の渋滞が激しくなり、温品バイパス開通(広島高速1号線)、県道中島線の広島東インター～馬木料金所間の拡幅、山陽自動車道広島東インター～広島インター間開通、広島高速1号線馬木料金所～福田料金所間延長ならびに山陽自動車道へ直結を経て、現在、広域的な交通条件に恵まれています。また、丘陵地の住宅地と農地からなり、豊かな自然を活かした、自然と触れ合えるレクリエーションの場として親しまれている森林公園などもあります。

## <地名の由来>

美しく表現した字で、川沿いの肥えた土地に、「福」のとどまる農村という意味があります。福田は、古くから寺等が多くあり、一説には仏供田(ブクデン)、仏田(フクデン)(ブクダ)(フクダ)がなまり、福田になったと伝えられています。また、福田寺分も寺院からきている地名との説もあります。



## <福田の歴史>

### ～木ノ宗山の夢物語～

昔、武士たちが戦をした木ノ宗には、だれいともなく、「宝がたくさん隠されている。」というわさがありました。1891年(明治24年)福木村の村長、光町尽三郎さんは、ある晩、木ノ宗山の狐ヶ城の烏帽子岩の下に、宝がかくされているという夢を見ました。

尽三郎さんは、さっそく石工の梅中忠兵衛さんを連れて、木ノ宗山に出かけました。烏帽子岩は、高さ2メートルぐらいの巨岩です。忠兵衛さんが石をたたき割り、岩を除くと、果たして夢で見た通り、古い青銅器が出てきました。

宝は3種類で、一つは古びた青い色をした銅鐸(振り鈴)で、かわいらしい音がかすかにしました。ほかには、銅剣・銅戈で、とがって二つに折れていました。尽三郎さんは夢が嘘でなかったことを大喜びし、持ち帰って箱の中にしまったということです。この三つの宝は日本の歴史を勉強する上で貴重な資料として大変役立っています。

★この発見を役所に届け出ましたが、ただの銅鐸であるという理由で光町家に渡されます。ところが1914年(大正3年)これらの出土品が東京帝国博物館に展示されると、この出土地が銅鐸文化圏と細形銅戈文化圏の接する所にあり、両方の文化圏のものが一緒に出土したことにより、注目されるようになります。これらの青銅器は国の重要文化財に指定され、遺跡は県の史跡となっています。

### ～木ノ宗山城～

現地は福田の北端にそびえ、本丸は高低2段になって、段がつく場所に石が積まれ、石垣のように見え、本丸の周囲は傾斜が大きく本丸の東側と二の丸の間は、一段と低くなっていて幅が狭くなっています。本丸の東側に二の丸があって細長く、現在は松、その他の雑木が繁茂しています。更に東の方へ次第に低くなり、その段の東側にも大小の石が置かれています。

以前は、城跡にかなりの深さの井戸があったと言われていたのですが、登山者の危険を考慮し、蓋石がされ、その場所も定かではなくなっています。本丸跡とされている場所からは、土器、磁器、L字型釘が出土しています。

### ～木ノ宗山合戦記～

昔、吉川氏(または奥西氏)と毛利氏が木ノ宗山と鷹の条の城に陣取って、戦いをしていたときのことで、合戦にあたり、木ノ宗山城(狐ヶ城ともいう)では竹の皮を敷いて敵が攻めてくるのを防ぐ奇策を用いましたが、敵もさるもの、火をつけて竹の皮を焼き、同じ失敗をしなかったと。今でも木ノ宗山の石が黒いのは、その時の火で焼けた石だと言われています。

<住民基本台帳による丁目・大字別人口及び世帯>

(人)

	人口			世帯数
	計	男	女	
福田1丁目	1225	612	613	481
	1202	601	601	502
	1179	589	590	522
福田2丁目	492	234	258	213
	510	249	261	223
	512	262	250	245
福田3丁目	984	470	514	406
	957	455	502	421
	928	435	493	439
福田4丁目	745	383	362	265
	711	360	351	273
	683	341	342	278
福田5丁目	775	390	385	314
	765	384	381	335
	802	405	397	377
福田6丁目	338	169	169	123
	319	146	173	122
	281	128	153	126
福田7丁目	1031	496	535	437
	989	481	508	444
	924	460	464	453
福田8丁目	1603	786	817	695
	1586	775	811	714
	1536	760	776	731
福田町	17	11	6	8
	30	17	13	16
	31	15	16	16

- 2012年(H24)11月末:第2次プラン
- 2017年(H29)11月末:第3次プラン
- 2022年(R4)11月末:第4次プラン

福田地区総数

	人口			
	計	男	女	65歳以上
2012年	7210	3551	3659	1731/24%
2017年	7069	3468	3601	2213/31.3%
2022年	6876	3395	3481	2371/34.5%

●人口は減少しているのに世帯数は増えています  
 →一人暮らし世帯が増加  
 →高齢化が進んでいる(10年で65歳以上が10%増加)

●丁目によって、減少している所と増加している所がはっきり分かれています  
 →福田5丁目だけ、人口も世帯数も増加

<伝承：福田盆踊り>

福田地区には「福田盆踊り保存会」があり、現在メンバーは、花野木代表ほか10数名で高齢の人が多い状況です。

例年の活動としては、地元幼稚園の夏祭り、各町内会の夏祭りへ招待を受けて踊りに行き、祭りに華を添えるとともに、地元文化の伝承に努めています。また、毎年公民館の子ども支援事業で紙芝居が行なわれる時、福田盆踊りを親子で踊り練習をしています。ただ、ここ数年は、コロナ感染症の影響で、祭り事が開催されず、踊りの機会は減っている状況です。

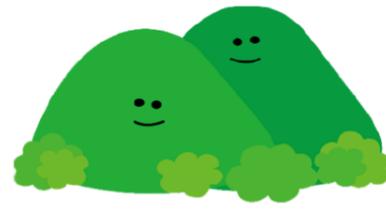
踊りは鈴木主水(すずきもんど)という侍の物語が戯曲となり、全国に広まり福田近辺の地域の踊りも福田と同様、これを淵源としたものです。平成12年に福田の先輩たちが福田盆踊りを復活させ、長い歌詞も現代版に改定し21番までとされました。

踊りは太鼓と謡(うたい)だけで調子を取り、全体は7拍子の動きを繰り返すものになっています。

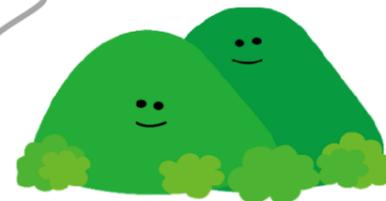
今後、福田盆踊りという貴重な文化を絶やすことなく伝承していくために、市の助成金の活用も含め検討中です。



# ふくだ MAP



木ノ宗山



鷹の糸山



福木中学校



福木保育園



ユアーズ福田店



ラボレひろしま



福木小学校



福木児童館



広島銀行福田支店  
JA広島市福田支店



広島バスのバス停



福木幼稚園



福田公民館



広島福田郵便局



AED 設置場所



安芸みのる幼稚園



福田社協事務所



セブンイレブン広島福田店  
ファミリーマート福田7丁目店



町内会・自治会



福田のまちにある様々な史跡や名所が福田社協ホームページに掲載されています。

- ① ホームページを開く
- ② 「福田いまむかし」を選択
- ③ 「福田いまむかし」へ進む→説明
- ③ 「福田のまち」へ進む→地図と見所

こちらもぜひ、ご覧ください。



東消防団福田分団屯所



防災行政無線スピーカー  
・福木中学校  
・東消防署福田出張所



東消防署福田出張所